



裾野東小
ことばの教室
令和4年
6月23日発行

だんだんと暑くなってきました。今年も暑い夏になるかと思いますが、熱中症と暑さ対策をしっ
かりして、暑い夏を楽しく過ごせるといいです。

楽しい夏休みを過ごしてください。



- ・東小ホームページ左の「おしらせ」をクリックすると「ことばとこ7月号」があります。次回通級日の確認にどうぞ！
- ・本の貸し出しをしています。迷路や絵本、たくさんあります。



7月の予定



月	火	水	木	金	土日
				7月1日	2・3
4	5 6年生社会科見学 向田小交流3年	6	7 4年生社会見学	8 午後お休み	9・10
11	12	13 午後3時以降休み	14 東小通級保護者面談14～21日	15	16・17
18 海の日	19 東小通級保護者面談14～21日	20	21	22 第1学期終業式	23・24 夏期休業開始
楽しい夏休みを過ごしてください。					
8月22日	23 夏期休業終了	24 第2学期始業式	26	27	28・29



☆ 7月 ことばの教室保護者面談について ☆

○東小以外の学校から、ことばの教室に通う方

7月第1回目の通級日に、お子さんの通級時間を使って、保護者面談をします。

○東小から、ことばの教室に通う方

東小保護者面談（学級担任と面談）が7月14日～21日に予定されていますので、学級担任との面談時間の前後に、ことばの教室保護者面談を行います。日時は後日連絡します。

「ぼ、ぼ、ぼくは、」と話す自分は、周りから変な人と思われていないか？



このような話し方をしている場合、不安や自信と自尊感情の低下が見られると言うことがあります。

吃音（きつおん）という言葉はなじみがないかもしれませんが、「言葉がスムーズに出てこない」状態をあらわすものです。出現率は幼児期で5%以上、学齢期以降1%程度で、小学校では100人に1人はいることになり、日本では100万人以上いる、とされています。しかし、実際には学校・学年に1人いるかいないかの割合なので、「他の人とは違う話し方」をしてしまう自分に、「こんなふうに話すのは自分だけ、どうして？」と悩みを抱え込んでしまいがちです。「そんなの気にするなよ。」と、吃音のことに触れない言葉がけもあると思いますが、本人の「どうして？」という思いの解消にはなりません。

どうしたらいいのか？

- 1 本人とは、「ゆっくり話して」「落ち着いて」という話し方の言葉がけではなく、話の内容をしっかり聞いて、会話をします。そして、話の内容について会話をすすめていきます。
- 2 周りの子どもが、本人に「どうしてそんな話し方をしているの？」と質問してきたら、「何の話なのか聞いてあげよう。」と伝えます。
- 3 本人は不安になりがちなので、良いこと・良い面を認める会話を多くします。

原因は育て方なのか？

原因・要因は特定できていなく、「分からない」というのが現状です。生活環境や育て方、情緒的な不安定さが原因という根拠也没有ありません。

ずっと、この状態は続くのか？

一般的には、今現在吃音があっても、年齢を重ねるにつれて吃音が少なくなることが多いと言われていますが、吃音の様子が変わらない人もいます。吃音が少なくなる要因や、少なくなる人とそうならない人との違いについても分かっていません。また、吃音が目立つ時期があれば、目立たない時期もあります。

基本的な対応としては、吃音は自然に変化していくものとして、周りも受け入れて、本人も「周りと違う話し方も自分」として受け入れていくことが大切です。